

和歌山縣報

第八十四號

大正二年五月十八日

○縣令

○和歌山縣令第三十六號

大正二年度ニ屬スル左記縣稅ノ徵收期ハ和歌山市ニ於テ徵收スルモノニ限リ各脇書ノ通り之ヲ變更ス

大正二年五月十八日

和歌山縣知事 川村 竹治

一營業稅中 牛馬賣買 職工

前期 六月二十日ヨリ同月三十日限

一雜種稅中 湯屋 理髮人 遊藝師匠 市場 五十石以下ノ舟・車 乘馬 海面遊漁・河川捕

漁 自轉車 筏乘 乳牛 代書人 畜犬

前期 六月二十日ヨリ同月三十日限

一家屋稅

前期 九月二十日ヨリ同月三十日限

後期 十二月十八日ヨリ同月二十八日限

○告示

○和歌山縣告示第百九十七號

林野施業規程左ノ通相定ム

大正二年五月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

林野施業規程

第一條 町又ハ村ハ公有林野ノ整理統一ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク造林又ハ施業ノ設計ヲ爲スヘシ

第二條 造林又ハ施業ノ設計ニハ左記各號ノ文書又ハ圖面ヲ作製スルコトヲ要ス

一 境界簿、森林調査簿

二 造林基案、施業基案、初期造林案

三 基本圖、林相圖、境界圖、造林豫定圖

四 施業ニ對スル説明書

前項第一號乃至第三號ノ文書及圖面ハ後ニ掲クル様式ニ依ルヘシ

第三條 町又ハ村ハ前條ノ造林又ハ施業ノ設計ヲ爲スカ爲本縣技術員ノ派遣ヲ申請スルコトヲ得前項ノ申請書ニハ左記各號ノ事項ヲ記載スヘシ

一 林野ノ所在地

二 土地臺帳面積及見込面積

三 林野統一ノ年月日

四 技術員派遣希望ノ年月日

第四條 造林又ハ施業ノ設計ニ付調査上必要ナル經費ハ技術員派遣ニ關スルモノヲ除クノ外總テ申請者ノ負擔トス

第五條 社寺、森林組合、水利組合其ノ他ノ團體又ハ個人ニシテ其ノ所有又ハ管理ニ係ル林野ニ付造林又ハ施業ヲ爲サムトスル者ハ其ノ面積五十町以上ノモノニ限り其ノ設計ヲ爲スカ爲本縣技術員ノ派遣ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ第二條第三條第二項及第四條ノ規定ヲ準用ス

第六條 第三條又ハ第五條ノ申請書ハ所轄町村役場及郡役所ヲ經由シテ之ヲ差出スヘシ

町村公有林 何郡何

境界簿

大正何年何月

何 某 編 製

管理者 何 何 某 印

備考	地名		接		降		方位 (磁針)	摘要	測点 種類 番號	大字	町村	郡	距離 町村							
	主名	有氏	所 在籍	番號	種類	大字								町村						

町村公有林 何郡何

施業基案

大正何年何月

何某編製 管理者何某印

小学	林小	面積	樹種	林齡	材積	積總	作業法	輸伐	伐齡	工施業期			摘	要	施業	方法
										主	材積	面積				
	班班															

(十年間マ一期トス)

町村公有林 何郡何
初期造林案
大正何年何月
何某編製

林ノ小字	林小	面積	樹種	面積		積	手入	播種	數	新植	植	備	考
				播	種								
	班班												

何那何町村何大字何番

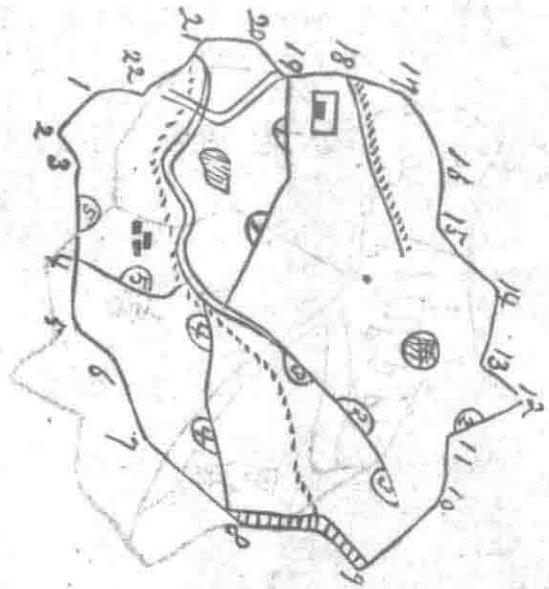
何那何町村基本財產林基本圖

面積何町何反步

縮尺何分

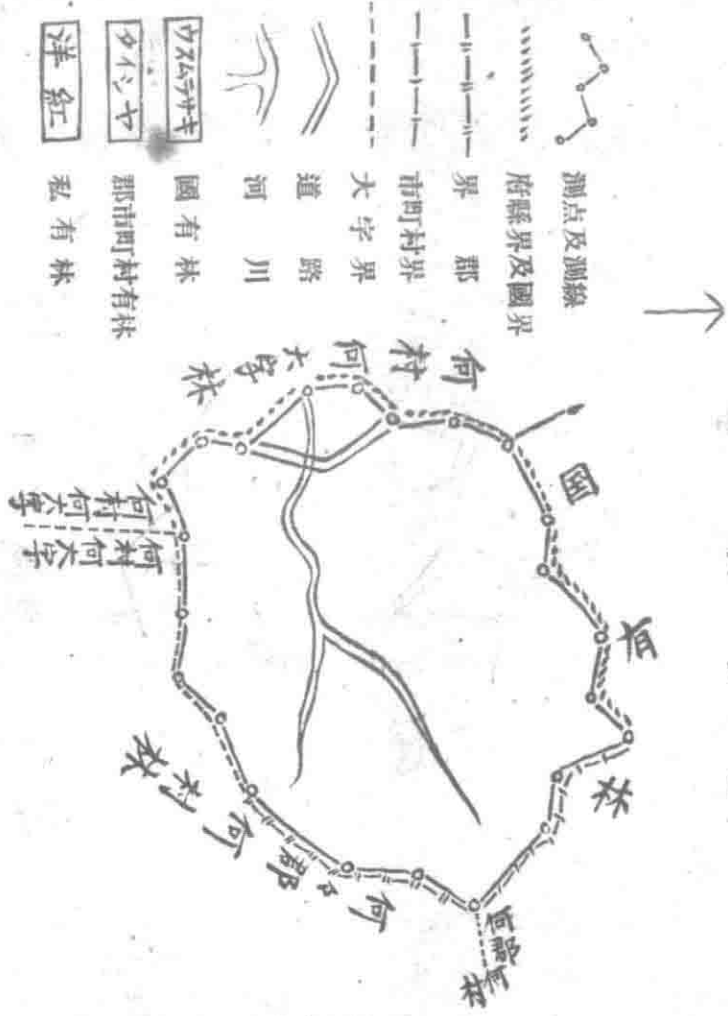
大正何年何月測定

圖 本 基



- 道
- 車馬道
- 木馬道
- 家塙
- 人貯
- 防火線
- 景勝地
- 林班界
- 溜池

圖 界 境



何家村何大字何番

何家鄉何村基本財產林境界圖

面積何町何反步

緒尺何分ノ一

大正何年何月測定

- 測点及測線
- 府縣界及國界
- 界 郡
- 界 市町村
- 界 大字
- 界 道路
- 川 河
- 林 國有
- 林 郡市町村有
- 林 私有

ウソムチオキ
カハムヤ
洋紅

大正二年五月十八日

第三編 經濟地誌

池 茶 豫 定 圖



何郡何町何大字何番

何郡何町村基本財産林造林豫定圖

面積何町何反歩

縮尺何分ノ一

大正何年何月調製

○和歌山縣告示第百九十八號

日高郡龍神村役場位置ハ今般同村大字龍神字湯平五十四番地ニ變更セリ

大正二年五月十八日

和歌山縣知事

川村竹治

○和歌山縣告示第百九十九號

株式會社紀伊常設家畜市場ハ本月ニ限リ左記ノ期間市場ヲ開設セス

大正二年五月十八日

和歌山縣知事

川村竹治

大正二年五月二十四日ヨリ同二十七日ニ至ル四日間

○和歌山縣告示第二百號

左記家畜市場ハ開市期日ヲ頭書ノ通變更セリ

大正二年五月十八日

和歌山縣知事

川村竹治

記

毎月一日、二日、三日、十一日、十二日、十三日、二十一日、二十二日、二十三日ノ九日間開市ス

株式會社和歌山常設家畜市場

右

○和歌山縣告示第二百一號

大正二年三月十八日本縣告示第百十二號ニ係ル株式會社和歌山常設家畜市場ノ指定期間ヲ左ノ通變更ス

大正二年五月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第二〇二號

一、期間 市場開催日ノ前後各一日間
右

○和歌山縣告示第二〇二號

和歌山市六番丁六番地

開業産婆

岩橋てる

右ノ者今般轉住ノ旨ヲ以テ訂正願出ニ依リ本日左ノ通和歌山縣産婆名簿ヲ訂正ス

大正二年五月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

和歌山市西布經丁一丁目二番地

○ 辭 令

○大正二年五月十四日

給四級俸

西牟婁郡書記 岡本米治

依願免本官

八級俸ヲ給ス

縣立和歌山中學校教諭 板野榮一

○大正二年五月十五日

大正二年度小學校教員檢定臨時委員ヲ命ス

臨時警察技術員ヲ囑託ス

執務日當費圓ヲ給ス

警察部保安課勤務ヲ命ス

○大正二年五月十六日

願ニ依リ職務ヲ免ス

蠶業取締吏員ヲ命ス

月俸貳拾圓ヲ給ス

田邊支所勤務ヲ命ス

蠶業取締所田邊支所主事ヲ命ス

蠶業取締所橋本支所主事ヲ命ス

蠶業取締所橋本支所勤務ヲ命ス

○町村吏員ノ異動

○大正二年五月六日認可

○大正二年五月八日認可

師範學校教授囑託
師範學校教授囑託

森本 修
辻本助三郎

勳八等

森田寅三郎

蠶業取締吏員

田中英一郎

臨時蠶業取締吏員

濱田泰藏

蠶業取締吏員

松山登太郎

蠶業取締吏員

榎本安一

蠶業取締吏員

有井誠一

海草郡巽村有給助役

田中平吉

○彙報

○大正二年五月九日認可

○大正二年五月十四日認可

西牟婁郡上芳養村長	山口利七
東牟婁郡敷屋村有給村長	柿原虎市
伊都郡大谷村長	中川平八
有田郡八幡村長	二澤永信
同 郡安諦村助役	杉本長太郎
那賀郡上岩出村有給助役	半田廣吉

○衛生

○各種傳染病患者表 大正二年五月十日調本縣ニ於テ發生セル各種傳染病患者數左表ノ通り

町	赤痢				傷寒			
	發病 町村數	新患	患者	死亡	發病 町村數	新患	患者	死亡
和歌山	1	1	1	1	1	3	7	2
海草	1	1	1	1	1	4	4	2
那賀	1	1	1	1	1	4	4	1
伊都	1	1	1	1	1	4	4	1
有田	1	1	1	1	1	1	1	1
日高	1	1	1	1	1	1	1	1
西牟婁	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	7	7	7	7	7	20	20	8

同 同 同 同
計 累計

同 同 同 同
五 七 八 九
日 日 日 日

六 一
九 八
一 三 二 二

六 一
五 九
三 二 四 二

○恩賜財團濟生會和歌山市内救療狀況

(第一三七回)

○慈惠救濟

救療月日及場所 大正二年五月十四日道場町海善寺

救療當務者 醫師滋野左右吉藥劑師岩橋利三郎看護婦岡本ます枝

患者數 舊患者男四女九名新患者男一名女二計男五女十一名

○ 觀 象

大正二年自五月十三日至五月十五日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種 目	五月十三日		五月十四日		五月十五日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五〇耗七	十四五耗二	十五四耗九	七五二耗九	七六〇耗一	七五三耗九
平均氣溫	一五度五	一六度二	一五度五	一六度四	一五度三	一三度七
最高氣溫	二〇度四	一七度八	一九度五	二〇度八	二〇度四	二七度三
最低氣溫	一〇度六	一五度〇	一一度四	一二度九	一〇度〇	一〇度六
最多風向	西	北	北	北々	北	南
平均風力	三米七	三米六	三米五	五米二	三米〇	二米二
天氣	晴	雨	晴	晴	晴	曇小雨
降水量						二耗二
記事雜象	午前十時半露下全部ノ警戒ヲ解除ス	終日降雨雨強カル可シ午前三時縣下全部ヲ警戒ス	時間雷雨	午前十時四十分警戒ヲ解ク	夜間日暈ヲ映ズ	午前一時半ヨリ二時半迄並ニ夜間降雨

大正二年五月十七日印
大正二年五月十八日發行
大正二年五月十九日
大正二年五月二十日
大正二年五月二十一日
大正二年五月二十二日
大正二年五月二十三日
大正二年五月二十四日
大正二年五月二十五日
大正二年五月二十六日
大正二年五月二十七日
大正二年五月二十八日
大正二年五月二十九日
大正二年五月三十日

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町
和歌山市北休賀町六番地
印
七